

<2021年2月17日(水) フォトイメージングセミナー開催>

<セミナー講師プロフィール>

◆13:10-14:00

地元密着・効率的マネージメント術で、「子育てママ」&「フォトグラファー」スタイルを先導



株式会社こどもとかめら
代表取締役 今井しのぶ氏

今井しのぶ (いまい しのぶ)

株式会社こどもとかめら 代表取締役。フォトマスター検定 EX 取得。日本写真家協会 (JPS) 会員、EIZO ColorEdge アンバサダー、ケンコートキナーセミナー認定講師。

書籍「はじめてのママカメラ 365 日の撮り方辞典」(マイルスタッフ)、「はじめてのクリップオンストロボ」(玄光社)

子育てママ向けのフォトレッスンは、延べ 3000 名が受講。専業主婦からフォトグラファーになった経験を活かし、難しい言葉を使わず、子ども写真を可愛いく素敵に残すコツなど伝えている。また、子育てもフォトグラファーも楽しみたいママ向け、フォトグラファー養成スクールを開講、現在 21 期生が卒業。

◆14:10-15:00

平成生まれの女子フォトグラファーの、リアルなフォトライフの実態



トラベルフォトグラファー

もろんのん

もろんのん

平日は、「Mr.CHEESECAKE」社マーケター、週末は、「トラベルフォトグラファー」として全国を巡り、SNS や写真の楽しさを、企業や生活者に伝える。街や風景、被写体の持つ空気感や可愛らしさを引き出すポップな作品は、幅広く支持を得ている。また、私生活では、フィルムカメラや写真プリント通じた世界観を発信、そのライフスタイルは多くの同世代の写真好き層に影響を与え、Instagram で 9 万超えフォロワーを抱える。YouTube では写真教室などを発信しており、5 万登録を達成。「Instagram 商品写真の撮り方ガイド」(共著/技術評論社) など。

@moron_non

◆15:10-16:00

東日本大震災からの伝承～被災写真救済のノウハウを全国・世界へ



被災写真救済ネットワーク共同代表
秋山真理氏

秋山真理 (あきやま まり)

一般社団法人 三陸アーカイブ減災センター 代表理事/被災写真救済ネットワーク 共同代表/"最前線にマスクと防護具を" 実行委員会 共同代表 他

法律・医療関係の編集 (出版社) を経て防災コンサルタントとして独立。東日本大震災を機に岩手県に移住し、三陸地方を中心に被災者支援、陸前高田市・釜石市から委託事業(震災拾得物(津波で流されて持ち主がわからなくなった、いわゆる「思い出の品」返還促進事業、震災対応の検証他)、震災関係のアーカイブ他)に携わる。

「陸前高田市思い出の品」の写真は約 20~30 万枚。現在 7 万枚近くの写真が持ち主の元に戻るのを待っている。まだ見ることが辛い方もいらっしゃるから、被災 3 県で「探したい時に探せる仕組み」作りを目指す。